

となみ広報誌



本州最北端大間岬のマグロー一本釣りモニュメント

特別なマギョロウ♪
あなたにあげる♪
あったかいだからあ♪



むつ・下北名所シリーズ Part3

大間の「くろまぐろ」別名「本まぐろ」

まぐろの中では最も大型の種類であり3mを超えるものもある。大間では過去に440キロのものが水揚げされており、大間崎にあるまぐろ一本釣りモニュメントのモデルとなっている。平成25年の築地市場の初セリでは、222キロのまぐろに1億5,540万円の値がつき、史上最高値を更新し話題となった。ちなみにこのまぐろを握り寿司に換算すると一貫あたり16,000円に相当したという。

青森県の新キャラクター紹介「マギョウロウ」

性格は、やると決めたらぐいぐい進む肉食系、褒め上手でお友達を作るのが上手という、みかけによらない性格はどことなく青森県人に通じるところがある。かもしだす強烈な雰囲気からその登場はまさに青天の霹靂（※読み：せいてんのへきれき、意味：予想もしなかった事が突然起きること）であった。

平成27年 2月17日 発刊 第49号

発行所
住所
TEL
ホームページ

社会福祉法人 明和会 となみ療護園
青森県むつ市大字田名部字赤川ノ内並木14番245
0175-33-1100 (FAX 0175-33-1200)
<http://www.tonami.or.jp> メールアドレス tonami@tonami.or.jp



「未年に想ふ新年の願い」

施設長 小川真至

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては幸多き新春をお迎えされましたことをお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「未」、動物では羊ですが思い浮かぶのは何でしょうか？

まずは、ふわふわ暖かく穏やかでのどかで牧歌的ではないでしょうか。また、低カロリー高タンパクでビタミン豊富！と思出し「今晚あたりに・・・」と考える人もいるでしょう。いずれにしてもやさしいイメージであることに違いないと思います。ちなみに私は「羊が一匹、羊が二匹・・・(頭の中でどんどん増えていく)」を思い浮かぶのですが、いまだかつてこれが入眠したことはありません。英語で羊をシープといいます。眠るという意味のスリープに似ていることや発音が寝息に聞こえることからおまじないとなったそうです。

羊は群れをなして行動することから、家族の安泰や平和をもたらす縁起物といわれています。風水では「人脈」の象徴です。

ということ、皆様方との信頼関係をしっかりと築き、これまで以上に深めることを新年の願いとします。

皆様のご厚意に感謝いたします

豪川組 熊野権現祈禱

平成27年1月3日、横迎町豪川組(組頭)南澤光男様

が来園されまして。とнами療護園の今年一年の無病息災を祈禱して頂きました。



海上自衛隊様 寄付金

平成26年12月、海上自衛隊 大湊海曹会

(会長 加藤勝様)より福祉施設への有志による寄付の為来園し、寄付金のセレモニが行われました。寄付金でパルスオキシメーター(動脈血の経皮的酸素飽和度モニター)を購入しました。



ひまわり幼稚園慰問

平成26年10

月、ひまわり幼稚園による恒例の「お遊戯会」が開催されました。かわいい衣装に身を包み、元気いっぱいに踊ってくれました。一生懸命演じる園児を見ながら、利用者の方々も始終笑顔が絶えませんでした。



アランドあすなる様野菜寄贈

平成26年12月、アランドあすなる(代表 中村千賀子様)より、今年も沢山の野菜を寄贈していただきました。





となみ療護園各部だより



入所

「楽しい忘年会」

生活支援員 中嶋 美沙紀



平成26年12月24日午後より、入所利用者の忘年会がホールで開催されました。ビンゴ大会や玉入れゲームでは大きな歓声が上がりました。盛り上がりを見せていました。最後に施設長の首頭で万歳三唱し、来年もみんなで元気に過ごせる事を願い、一年の締めくくりとしました。

機能訓練部

「冬の運動不足対策に」

主任作業療法士 高橋 勝

まだまだ寒い日が続き居室に閉じこもりがちになると、運動不足になります。そうすると、足の力が落ちたり、肥満傾向になってしまい転倒しやすくなります。転倒予防の為に朝、昼食前の体操に積極的に参加し、運動不足を解消しましょう。



看護部

「毎日欠かさず」

看護師 三浦 勝代

歯磨きや入れ歯の手入れ等の口腔ケアを行う事によりお口の病気を防ぎ、誤嚥性肺炎を予防する効果も出てきます。また、咀嚼機能や舌の動きを回復させる目的もある為、毎日欠かさず行なう事をお勧めします。



給食部

「餅つき会」

栄養士 佐々木 優子

平成26年12月26日、利用者、職員の協力の下、恒例の餅つき会が行われました。つきたてのお餅は、おしるこ、きなこ、くるみ、雑煮のメニューで提供し、利用者の皆さんに大変喜ばれていました。今年もおいしい食事作りを目指して、色々な事に挑戦していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願います。



通所

「創作活動」

生活支援員 山田 由香

今回の創作活動では、壁飾りで雪の結晶、星型を作りました。今後とも季節に合わせて作成して行きたいと思っております。



ホームヘルプ

「冬も水分補給」

ホームヘルパー 飛内由美子

脱水症状は夏だけと思われがちですが、冬でも脱水になります。暖房の入った暖かい部屋にいると、水分が奪われのども渴きます。時々、部屋の換気を行い、お茶でも水でも良いので、水分を取る事をおすすめします。そして寒い冬を乗り切りましょう。



26年度 あんなこと こんなこと

紅葉狩り

平成26度11月1日、入所利用者19名が薬研方面へ紅葉狩りに出掛けました。雨模様のため主に車窓からの見学になってしまいましたが、赤く色付いた紅葉を見て「綺麗だ」「立派だ」と楽しまれました。



豆まきとお茶会

平成27年2月11日、ホールにて豆まきとお茶会が開催されました。利用者の皆さんは、鬼に扮した職員に豆代わりの新聞ボールを投げて、今年1年の厄払いをしました。



わいどの広場

※利用者の創作コーナーです



貼り絵制作中
お楽しみに!

「母よ、この島は、あんなに美しい島だ。どうか、暖かい島で楽しい島で、そして、花畑で祖母たちと楽しい日々を過ごして欲しい。そして、私も仲間で飲んでくれる。そして、私の頭に笑顔を見せて欲しい。母よ、あんなに幸せな生活で、そして、母は、あんな世界に行つたら、一年になる。暖かい島で楽しい時で送つてくれる。そして、それとも美味しい料理を食べたい。そして、それでもない...」

澤口 幸則

編集後記

11月5日から入所した高谷 良作 様。趣味は音楽鑑賞です。どうぞよろしくお願いたします！

あけましておめでとつ「よいます。今年も」となみ広報誌を宜しくお願いたします。

早いものでもう立春を過ぎましたが、北国の人達にとっては「どろろが春さ」という感がありますよね。それでもあと二カ月もすればやっと「少しも寒くないわ」と言えそうですね！

ご利用者の紹介

高谷 良作 様

入所利用者の菊池斜子様が、和紙をちぎって今年の干支「羊」の貼り絵を作ってみました。

上手くできたべ!